

第31回全道U-18フットサル選手権大会 兼 JFA 第7回全日本U-18フットサル選手権大会北海道代表決定戦 小樽地区予選会 開催要項

- 1 主 旨 北海道のフットサルの普及・振興のため、高校生年代のフットサル技術の向上と健康な心身の育成を図ることを目的として、本大会を実施する。
- 2 主 催 小樽地区サッカー協会
- 3 主 管 小樽地区サッカー協会2種委員会
- 4 期 日 2019年11月16日(土)17日(日)
- 5 会 場 北海道高等聾学校体育館 小樽市銭函1丁目5-1 TEL:0134-62-2624
- 6 参加資格

(1) フットサルチームの場合

- ①(公財)日本サッカー協会(以下、「JFA」という。)に「フットサル2種」、または「フットサル3種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。JFAに承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。
- ②前項のチームに所属する2002年4月2日以降、2008年4月1日以前に生まれた選手であること。なお、3名を上限に高校3年生(18歳)の選手の参加を認める。男女の性別は問わない。
- ③外国籍選手は1チームあたり3名までとする。

(2) サッカーチームの場合

- ①JFAに「2種」、「3種」または「女子」の種別で加盟登録した単独のチームであること。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。JFAに承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。
- ②前項のチームに所属する2002年4月2日以降、2008年4月1日以前に生まれた選手であること。なお、3名を上限に高校3年生(18歳)の選手の参加を認める。男女の性別は問わない。
- ③外国籍選手は1チームあたり3名までとする。

(3) 地区大会を通して、選手は、他のチームで参加していないこと。所属するチームが複数のチームで参加する場合、またはサッカーチームとフットサルチームの両方に所属し、両方のチームが参加する場合を含む。

(4) 選手および役員は、本大会において複数のチームで参加できない。

(5) 下記本大会フットサル登録料(大会参加料とは別に)を、本大会事務局に大会当日までに納入すること。(事務局から小樽地区サッカー協会に後日納入します。)

- ①フットサルチームの場合 登録料2,000円
- ②サッカーチームの場合 登録料4,000円

7 大会形式

- (1)1次ラウンドは、総当り戦を行う。
- (2)決勝ラウンドは、1次ラウンド各グループの上位チームが出場する4チームによるノックアウト方式で行う。
- (3)3位決定戦は行わない。
- (4)試合が一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または中止になった場合には、その帰責事由のあるチームは0対5または、その時点のスコアがそれ以上であればそのスコアで敗戦したものとみなす。
- (5)1次ラウンドの順位決定方法は、勝点合計の多いチームを上位とし、順位を決定する。勝点は、勝ち3、引分け1、負け0とする。ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。
 - ①当該チーム内の対戦成績
 - ②当該チーム内の得失点差
 - ③当該チーム内の総得点数
 - ④グループ内の総得失点差
 - ⑤グループ内の総得点数
 - ⑥下記に基づくポイント合計がより少ないチーム

- (ア) 警告1回 1ポイント
- (イ) 警告2回による退場1回 3ポイント
- (ウ) 退場1回 3ポイント
- (エ) 警告1回に続く退場1回 4ポイント

⑦ 抽選

8 競技規則

大会実施年度の「フットサル競技規則」による。

9 競技会規定

以下の項目については、本大会で規定する。

- (1) ピッチサイズは原則として、体育館に合わせ作成する。
- (2) 試合球は、フットサル4号ボールとする。
- (3) 競技者の数
 - ・ 競技者の数：5名
 - ・ 交代要員の数：9名以内
 - ・ ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数：2名以内
- (4) ベンチに入ることのできる人数は12名以内（交代要員9名、役員3名以内）とする。
- (5) ユニフォーム
 - ① フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム（シャツ、ショーツ、ストッキング）を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携帯すること。
 - ② チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。
 - ③ フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。
 - ④ シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。
 - ⑤ 選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。1番はゴールキーパーが付けることとする。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。
 - ⑥ ユニフォームへの広告表示については、JFAの承認を受けている場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。
 - ⑦ JFAのユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。
- (6) 靴
 - キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が飴色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのもの。（スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない。）
- (7) ビブス
 - 交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。
- (8) 試合時間
 - ① 1次ラウンド（総当り戦）：16分間（前後半各8分間）のランニングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは1分間（前半終了から後半開始前まで）とする。
 - ② 決勝ラウンドは24分間（前後半各12分間）のプレーイングタイム、ハーフタイムのインターバルは5分間とする。（前半終了から後半開始前まで）
- (9) 試合の勝者を決定する方法（競技時間内で勝者が決しない場合）
 - ① 1次ラウンドは引分けとする。
 - ② 決勝ラウンドにおいて勝敗が決定しない時は、PK方式により勝敗を決定する。ただし、決勝（代表決定戦）においては、10分間（前後半各5分間）のプレーイングタイムの延長戦を行い、決定しない場合はPK方式により勝敗を決定する。
 - ③ PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。
- (10) タイムアウトは、適用しない。

10 懲罰

- (1) 小樽地区予選会と全道大会は、懲罰規程上の同一競技会とみなし、予選終了時点で未消化の出場停止処分は、全道大会の試合にて順次消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。
- (2) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。
- (3) 本大会期間中に警告の累積が2回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。
- (4) 前項により出場停止処分を受けたとき、1次ラウンド終了時点で警告の累積が1回るとき、または、本大会の終了のときに、警告の累積は消滅する。
- (5) 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、当該チームが出場する直近のフットサル公式試合にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。(出場停止処分については年度をまたがないものとする。)
- (6) その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の大会規律委員会が決定する。
(規律委員会…道専門委員・地区専門委員・2種委員長・審判長)

11 参加料等

1チーム 5,000円 (※2チームの場合 10,000円)

12 参加申込

- (1) 参加申込書に記載し得る人員は、選手20名・役員4名とする。
- (2) 本大会に参加する・しないに関わらず、参加の可否を11月6日(水)17:00までに、「参加確認用紙」をメールもしくはFAXにて下記まで連絡すること。
047-0036 小樽市長橋3丁目19番1号 北海道小樽桜陽高等学校 宮澤正行 宛
メール m-miyazawa@hokkaido-c.ed.jp FAX 0134-33-0898
- (3) 所定の参加申込用紙に必要事項を記入し、学校長印を捺印し、参加料5,000円×チーム数およびフットサル登録料4,000円(2,000円)×チーム数を添えて大会当日までに係へ提出すること。

13 組合わせ及び顧問会議

令和元年11月8日(金)18:00~ 小樽桜陽高等学校 1階 会議室 (土足可)

メール・FAXによる参加申し込み順で予備抽選を行う。欠席の場合には事務局に一任とする。

14 体育館使用の際の注意事項 *別紙参照(会場校より後日配布)

15 その他

- (1) 大会期間中の負傷及び事故の責任は、当該チームが負うものとする。なお、医師及び救急用具の準備は各チームの責任において行うこととする。
- (2) 選手証
各チームの登録選手は、原則としてJFA発行の選手証を持参しなければならない。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。
※選手証とは、JFA WEB登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したものである。
- (3) 選手の資格に関して不都合な行為等があった場合、そのチームの出場を停止する。
- (4) 競技時間中、自分のベンチにおいて飲水を許可する。ただし、床に落ちる水は競技上危険なため、各チーム雑巾などを用意して対応すること。
- (5) 震災等、不測の事態が発生した場合には、本大会運営委員会において協議の上対処する。中断・中止・延期することがあることを留意のこと。
(運営委員会…道専門委員・2種委員長・会場長)
- (6) 小樽地区代表(1チーム)となった場合は、全道大会への出場を義務づける。
(全道大会1月18日~1月19日:函館市)
- (7) 試合球は事務局で用意する。
- (8) 審判及びタイムキーパーは全ての顧問に割り当てる。
- (9) マッチコーディネーションミーティングは実施しませんので、対戦チームでユニホームを事前確認願います。試合開始直前にメンバー表チェックと用具チェックを行いますので、速やかな対応をお願いします。
- (10) 選手名簿は必要事項を記入し、11月13日(水)までに小樽桜陽高校へメールで送信してください。